

学校便り 6月号

令和5年5月26日発行

和歌山市立岡崎小学校

学 校 長

青葉が気持ちの良い季節となりました。子供たちが植木鉢に植えた、あさがおや野菜もすくすくと育っています。

先日の朝、あさがおに水をやりに行く1年生に出会いました。「私、あさがおに、おしゃべりしながら水をあげているの。」と1年生が私に話しかけてくれました。「大きく育ってね。」「のど乾いてない？」と話しかけているのかな。水をあげる姿を想像し、ほほえましい気持ちで1日をスタートすることができました。

さて、5月8日に新型コロナウイルスが第5類に引き下げられ、学校の活動も通常通り行うことができるようになってきました。5月9日には、1・2・3・4・6年生が遠足に、5月16日には、3・5年生が社会見学に行ってきました。

4年生(青岸エネルギーセンター見学)



1・6年生(交通公園)



2年生(校区探検)



3年生(和歌山城等見学)



晴天に恵まれ、子供たちの元気な声が各所に響いていました。子供たちにとって、学習あり、上級生や友達との交流あり、お弁当で感じる保護者の皆様への感謝あり等、様々なことを肌で感じた体験学習となりました。

1・3年生(交通安全教室)



5月22日には、1年生と3年生を対象とする交通安全教室も行いました。東警察の警察官や、交通安全母の会の皆様に教えていただき、また、多くの保護者の皆様にご参加いただき、安全な道路の歩行の仕方や、自転車の乗り方について学習することができました。

体験学習は大きく子供たちの心を育み、視野を広げる活動です。新型コロナウイルスへの注意はまだまだ必要ですが、子供たちと協力しながら、体験学習を行っていきたいと考えています。引き続き、ご協力の程、よろしくお願い致します。

